



豊後大野市小中一貫教育校緒方学園 緒方中学校学校だより

# 青雲の大志

令和6年9月27日

NO.60 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成



## 7年生教育キャンプ

7年生の教育キャンプを9月12日(木)13日(金)に実施しました。牧ノ戸から九州自然遊歩道を歩いて、九重ビジターセンターでタデ原湿原や、くじゅう連山の説明を受けました。タデ原湿原は「九重の自然を守る会」のボランティアガイドさんが炎天下にもかかわらず、丁寧に案内をしてくださいました。宿泊は、九重青少年の家です。夕食では、ご飯をたくさんおかわりする姿に頼もしさを感じました。キャンドルファイヤーでは、班ごとに準備していた出し物を楽しみました。2日目は八丁原発所、九重夢大吊橋を見学しました。集団行動の在り方や環境保全等について学ぶことができた2日間でした。生徒の感想を紹介します。

僕がキャンプで学んだことは3つあります。1つ目はタデ原湿原は硫黄山から流れた白水川が酸性だから、水中生物がいない川があることです。でも、水が溜まったところには1種類だけ魚がいることが分かりました。2つ目はタデ原湿原は、国内最大級の湿原だと学びました。湿原は海に近いところにあるのかと思っていたけれど、意外にも標高1000mのところであって、びっくりしました。3つ目は、八丁原発所が日本最大の地熱発電所だということを知りました。鹿児島の方が多くて最大だと思っていたけど、大分が最大で、しかも4つの発電所があることを知りました。

頑張ったことは2つあります。1つ目は**隊形などの指示をするときに大きな声を出す**のが恥ずかしくて小さい声で言うてしまうことがあるので、意識したらできました。2つ目は、**人の話を集中して聞く**ことです。時々ぼーっとしていて大事なことを聞き逃してしまうので、頑張ったらできたので、よかったです。(後略)

(文東海斗さん)



私が教育キャンプで学んだことは2つあります。1つ目はちゃんと**時計を見て行動する**ということです。キャンプに行く前からけっこう時計を見て行動するのを心がけていたけれど、キャンプになると、「しおり」をちゃんと見ていなくて、次の行動をする時間が分からず、5分前行動があまりできなかったの、改めて時間を確認して行動することの大切さを学びました。2つ目は、**タデ原湿原**で歩いていろんな植物を見たことです。知らない植物がたくさんあり、名前や由来などを学びました。(中略)

私の今後の**学校生活での課題**は「**時間を見て行動する**」と「**メリハリをつける**」「**自分の行動を優先しない**」「**人の話を集中して聞く**」の4つです。人のことをちゃんと考え、指示されているときは静かにして、この4つの課題を達成したいと思いました。この2日間でこれからの課題を見つけられたので良かったです。

(森 結佳さん)

